第４回 議会報告会
・意見交換会



日時：令和８年６月２８日（日）午後２時

場所：村立中央公民館（ホール）

北中城村議会

北中城村議会　議会報告会及び意見交換会にあたっての注意事項

１．参加に当たって

（１）会の進行を乱す恐れがあると認められる方は参加出来ません。
　　例：酒気を帯びている方等

（２）会の進行を乱す恐れのある物等は持ち込みが出来ません。
　　例：プラカード、旗、のぼり、凶器等

（３）会場の秩序を乱したり、会の妨げになるような行為は禁止します。係員の指示に従ってください。

（４）議員に対しての個人的な記録に限定した写真、ビデオ撮影は可能です。来場者に対する撮影はプライバシー保護の観点よりご遠慮ください。議員を撮影する際にも来場者が映りこまないよう配慮のお願いとフラッシュ・シャッター音のない設定でお願いします。

（５）北中城村議会や報道関係が取材のため写真撮影を行います。ご了承ください。

２．発言に当たって

（１）発言を希望される際は挙手を行い、司会の指名を受け発言してください。発言の前にお住まいの地域とお名前を述べた後、意見・質問をお願いします。

（２）ご意見や質問は一問ずつ行ってください。より多くの方に発言して頂けるよう、発言回数や発言時間等は司会の指示に従ってください。(再質問は基本１回までとします)

（３）ご意見や質問に当てられた時間は制限があります。発言の際は簡潔にお願いします。

（４）議会全体としての報告会及び意見交換会となっています。議員個人に対しての発言はご遠慮ください。

３．ご意見、ご要望の取り扱い

皆様から頂いたご意見、ご要望は各委員会で精査を行い、村当局に議会からの要望として報告致します。また、質問等に対し即答で答弁出来ない事項もあります、当局への提言とあわせて広報誌等でお知らせ、回答致します。

第４回 議会報告会・意見交換会

日時：令和８年６月 28 日（日）午後２時

場所：村立中央公民館　ホール

司会：平安山　和美（議員）

≪　　会　次　第　　≫

１．開会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・平安山　和美（司会）

２．主催者あいさつ・・・・・・・・・・・・・喜屋武　すま子（副議長）

３．議員報酬について（意見交換）

４．事前質問について

５．意見交換

６．閉会のあいさつ・・・・・・・・・・・・・名幸　利積（議長）

～　午後３時３０分　閉会　～

議会議員とは

議会議員とは住民の代弁者、住民の代表として、行政の意思決定に参加する選挙で選ばれた人のことを言います。

また、地方公務員法では特別職の地方公務員という位置付けになっております。

議会議員の主な役割としては４つあります。

1. 意思決定
   地方公共団体の意思を決定する機関であり、条例や予算の決定など、村政に関わる事項を審議し議決する。

2. 執行機関の監視
   行政執行機関（村長など）が進める事業や予算の出し方など、適切に仕事をしているかチェックする行政監視機能を担う。

3. 政策提言・立案
   積極的に政策を提言・立案し、より良い村政を作り上げる役割を担う。

4. 調査・研究
   地域の課題や政策について研究し、議会での議論に活かす。

であります。

北中城村議会議員（第20期）紹介



議長　**名幸　利積**



副議長　**喜屋武すま子**
（総務厚生常任委員会委員）



総務厚生常任委員会
委員長　**比嘉　義弘**



総務厚生常任委員会
副委員長　**山田　晴憲**



総務厚生常任委員会
委員　**屋良　朝春**



総務厚生常任委員会
委員　**川上　龍太**



建設文教常任委員会
委員長　**大城　律也**



建設文教常任委員会
副委員長　**伊集　守吉**



建設文教常任委員会
委員　**上間　堅治**



建設文教常任委員会
委員　**喜屋武　功**



建設文教常任委員会
委員　**平安山　和美**



建設文教常任委員会
委員　**比嘉　正志**



建設文教常任委員会
委員　**比嘉　悟**

■□■　議会報告会・意見交換会　事前質問に対する回答　■□■

○事前質問について、５月初旬から５月２９日までの間に寄せられた質問となります。
○質問者は９名で質問数は３６件となりました。
○質問に対する回答については、議会としての立場からの回答となっておりますので、行政が行う事業や詳細な内容、または調査が必要となるものについて、回答ができないものもあります。ご了承ください。
○議会報告会当日は、質問・回答の一部を抜粋して読み上げます。ご了承ください。

～～　貴重なご意見・ご質問ありがとうございました～～

●質問者１

①　米軍機の騒音問題について
②　ライカム地区周辺の治安対策について(外国人の増加)
③　通学路の安全対策(北小近く琉銀前交差点)について

【回答】

①　米軍機による騒音被害・苦情については事実確認のうえ、沖縄防衛局を通して米軍側へ騒音苦情の申し入れを行っており、同時に沖縄防衛局・防衛省に対しても騒音被害の軽減に向けた要請を行っております。

今後も基地周辺市町村及び沖縄県と連携して、抜本的課題である米軍機騒音被害の軽減を含め、引き続き関係機関への要請行動を継続していきたいと思います。

②　ライカム自治会の立ち上げ活動を開始したと伺っております。今後は自治会活動と主体性を尊重しつつ、本件についても沖縄警察署及び関係機関と協力し、住みよい地域づくりを支援していきたいと思っています。

③　琉銀前の交差点については不規則な交差点となっており、これまでの交通安全対策では車両侵入禁止ポールや通学路のガードレール新設（令和７年度)、渋滞緩和対策では右折帯の確保が行われてきました。また、北中城小学校父母教師会より沖縄警察署への要請の結果、２年ほど前から信号機の時間調整も行われておりますが、スクールゾーン周辺での運転手のマナーも重要だと考えます。当該箇所は大規模な交差点改良が困難であり、これからも村当局や県、沖縄警察署に更なる交通安全対策を訴えていきたい。

●質問者２

①　北中城村には旧適応指導教室(現在はこども支援教室)はあるか？
②　どんな形で運営されているのか？
③　不登校まではいかなくても、教室や学習室に行けなくて困っている児童生徒はいるが、その方々に適応指導教室の案内はしているか？

④　近隣市町村の沖縄市では、不登校や学校に足を踏み入れるのが厳しい子に対して旧適応指導教室(現在はこども支援教室)があり、児童館もその役割を担い、出席扱いができるようになっている。本村にはそのような支援体制はあるか？

⑤　沖縄市ではこども支援教室を使うために学校側がどのような手順をマニュアル化されているが、本村にはあるか？

【回答】

学校へ行けない子への対応について、令和８年６月定例議会一般質問で取り上げております。本村の現状としまして、

①・②　北中城村には教育支援センター（旧適応指導教室）はありません。

③　村内の子で教育支援センターを希望する場合は、近隣にある県の施設を案内することになります。

④・⑤　児童館や民間施設を利用すること、ICT 機器を活用した学習活動についても出席扱いとできるよう指針を定めております。

●質問者３

「**2027** 年蛍光灯問題について」

現在、北中城村には、**14** 自治会、公民館が存在しており地域住民の交流、絆づくりの拠点として日々、活用されております。わが国では、**2027** 年末までに蛍光灯の製造、輸出入が全面禁止とされるため、ＬＥＤ化への早期交換が推奨されております。本来、公民館とは、社会教育法に基づいて市町村が設置する地域住民のための学習、交流施設であると位置づけられております。そこで本村でも工事費用を予算化して頂き、村が主体となって各公民館のＬＥＤ化工事を推進すべきと考えますが村議会議員皆様の見解を伺います。

【回答】

公民館の LED 化については、令和８年６月定例議会一般質問で取り上げております。村当局としては、国・県の補助事業がありこれを活用する。すでに工事を行っている公民館、委託契約を行っていない公民館に対して補助の検討を行うと回答をもらっています。

●質問者４

①　令和 **8** 年 **9** 月 **13** 日投開票村議会議員選挙への立候補への意思を全議員に問う。

②　議会改革を進める中、議員報酬の考え方について検討委員会でのまとめ結果について伺う。(②について関連再質問あり)

【回答】

① 議会報告会の趣旨からしても、個々の質問に回答することは控えさせていただきたいと思います。

② 今回の議会報告会の１つのテーマとして、議員報酬について取り上げています。報告会当日、その意見をお伺いしたいと考えます。

●質問者５

① 北中城村の空き家 **12.1**%で多い原因は何か、空き家対策への取り組みの強化を求める。

② ライカムの体育館横空地は交流施設建設の予定と聞いたが、今は駐車場になっている、もっと有効活用して、村の自主財源を生み出す努力をしてほしい。

③ 若者の人口流出が続いているとのことだが、北中城村に若者を呼び込む、定住促進策として、どのような助成を実施しているのか？

④ ライカムからの東西線の渋滞対策として、三差路から琉銀へ抜ける道路の計画はどうなっているのか？

⑤ 若者の公民館離れ、地域コミュニティーの希薄化によって孤立する方が増加している現実的にどう向き合うか？

⑥ 那覇市街化区域から中部市街化調整区域に変更されたのに、メリットが実感しない要因は何か？

⑦ 村は農業と福祉街づくりを目指しているが、放農地が多く見受けられる。特に渡口の後原から沖縄市との境界あたりの農地が全然整備されてない、対策に取り組んで欲しい。

⑧ 村が行う起業プロジェクトはいつも単発的で終わるのは何故か？

⑨ 旅のスタイルは周遊型から、地域に滞在し、そこで暮らす人々と交流し生活文化を体験する方向に成熟しつつある、北中城村でしかできないことを、いかに観光客にとっての価値につなげるか、その視点や仕掛けが求められていますが？

⑩ 買い物の便利性は住環境を選択する一つの要素である。少子高齢化で、買物難民が増えることへの対策は？

⑪ 令和 **6** 年 **4** 月 **1** 日から相続登記の申請が義務化されました。村の所有者不明土地の現状把握はどうなっているのか。個人任せにせず、行政が応援して解消に取り組む必要があるのでは？

【回答】

① 本村の空き家率は横ばいで推移しており、主な原因は相続問題によるものです。また、住宅を解体すると土地の固定資産税の軽減措置がなくなり、税負担が増えることも、空き家が残る原因の一つとなっています。本村の荻道・大城地区では、歴史的風

致維持計画が策定され、空き家・空き地の活用検討が盛り込まれており、先行して取り組みが進むものと思われます。他の地域においても荻道・大城地区をモデルとして取り組んでいけるのではと考えます。

② 当該予定地については、ライカム地区のまちづくりの課題として認識しております。議会においても、その進捗状況などを注視しており、一般質問でも取り上げております。現在、村当局側は整備に関して施設機能を再検討しており、引き続きその有効活用について議論していく考えであります。

③ 村では子育てや教育環境のサポートを図るため、幼児教育・保育の無償化や児童手当、妊婦検診費の助成等、さらに各種健康保険に加入している 0 歳から中学校卒業までのお子さんの医療費の助成を行っております。引き続き、若い世代が本村でずっと暮らしたいと思えるようなまちづくりを提案・推進してまいります。

④ 村側は今のところどちらも計画がない状況だが、議会側もライカム東西線の朝夕、週末時の慢性的な渋滞は深刻だと思っています。今回の提言を受けて、今後は担当委員会である建設文教常任委員会で渋滞解消策について議論して村当局に提言していきたいと思います。また、琉銀へ抜ける道に対しては、現状の策としては、ドライバーの安全意識の向上を呼び掛け、通学途中の子どもたちへの安全への配慮について強く訴えていきます。

⑤ 北中城村だけに限らず、全国的な課題として認識しており、個々の議員からもこれまで多く問題提起がありました。議会としても粘り強く取り組まねばなりません。現状の策として、自治会公民館を中心とする積極的な住民連携の取組みが重要と考えるため、その取組強化につながる策を建設文教常任委員会でしっかり議論していきたいと思います。

⑥ 北中城村は 1972 年に那覇広域都市計画区域に指定され今に至りますが、令和 9 年度に中部広域都市計画区域に移行実現を目指しております。

※（補足）北中城村の市街化区域の面積は約 1,154 ヘクタールで村土の 22.8%。市街化調整区域は約 77.2%で土地利用が大きく制限されている状況にある。

⑦ 渡口地区は昭和 58 年排水路、昭和 61 年ほ場・農道整備を行っています。（北中城農業振興地域整備計画書令和 6 年 5 月より）

村全体として農地バンク・マッチング制度や各補助制度を行っている。農地全体の約 50%が休有地として活用されてない現状で地域を指定しての対策は行っていない。

⑧　村の起業･創業支援事業について､村の単独事業として補助金を交付しております。起業は「立ち上げ」よりも「継続」の方がはるかに厳しいと考えます。また、村商工会との連携（伴走型支援）も必要と感じておりますので、議会としても持続可能な雇用の創出につながるよう施策を議論していきたいと考えます。

⑨　北中城村にはイオンモール沖縄ライカムといった商業施設、世界遺産「中城城跡」や国指定重要文化財「中村家住宅」といった歴史的資源、外国人住宅を活用したおしゃれなカフェも多くある。それらの地域資源を活用した体験型ツアーを組み、村内宿泊施設に滞在してもらうことも可能であると考えます。

また、村内の農業系事業者と連携し、収穫体験や農業体験を通して地域住民と交流することや、全国でも増えてきているふるさと納税の体験型返礼品を作り、住民と交流するという仕組みがあれば、北中城村のリピーターを獲得し、地域経済の活性化も期待できると考える。これらの仕組みづくりを行政に提案していきたいと思います。

⑩　今年度７月からスタートする｢デマンド交通実証実験事業｣を上手く運用するため、その運用状況を確認し、足りないところ・調整が必要なところは随時、訴えていきたいと考えます。

また、他市町村の事例をみると、行政の公用車を活用し買い物に不便な地域を週に２回程度巡回し、送迎してもらう仕組みづくりも参考になるかと思います。さらに、ＪＡ農協､農家､スーパーと連携して地域に来てもらう移動販売も可能かと考えます。全国的な事例も調査しながら、本村に合ったやり方を提案していきたいと思います。

⑪　所有者不明土地の現状把握については､行政が相続登記の周知を進めているところですが､議会としても重要な課題として認識しております。地域振興等の阻害要因にもなる所有者不明土地の解消について、その解決策等について検討していきます。

●質問者６

①　村は観光を産業のメインとすると広報にありましたが､観光をメインにするためには観光客の導入が必要になりますが､駐車場の具体的な計画はありますか。できれば北中城インターの周辺が良いと思いますが。

②　村内には自然の森があって再生エネルギーの利用は効果的と思います。特に安谷屋にある普天間川の利用は有効だと思います。普天間川下流にダムを建設すれば水資源の確保と水力発電は有効だと思います。宜しくお願いします。

【回答】

① 観光客のための駐車場整備について、村の具体的計画はありません。面積の狭い北中城村において、駐車場整備は厳しいと考えます。

② 提案された普天間川（二級河川）は、延長 8.3km 東シナ海へ流れ出る河川ですが、河川の流量、ダム建設によるメリット・デメリット、費用対効果等、あらゆる面での検討が必要となります。

●質問者 7

（聞く耳） 人は、大きな仕事を行う時に、親身に耳を傾ける人、邪険に扱う人、シカトする人、様々である。耳を傾けてくれる人がいる人は幸いである。声なき声に耳を傾け聞く、「聞くこと」は最強のリーダーシップ・スキルであると言う。会話下手な人は、話の途中で相手の事を考えずに中断する。話し上手は聞き上手で相手の本音を聞き出す力があると言う。

質問① 自分は、話し上手、聞き上手と思うか？

（忠言） 「孔子曰く、良薬は口に苦けれども病に利あり、忠言は耳に逆らえども行いに利あり」と言う言葉もある。議会報告会は、議員と一緒に若者や高齢者が意見を述べ合う機会である事が良い。素人や若者の頭は柔軟でしがらみが無く、プロが思いつかない壮大な夢や意見を述べる事がる。

質問② 村民の意見をどう考える、参考になった意見があったか？

（北中城村の議会報告会） 去年の意見交換会に多くの人が参加して居ると言うことは、北中城村の未来に関心があると言う事で素晴らしき財産である。「言われるうちが華」受け入れる力はその人自身の器の大きさに比例する様だ。三人寄れば文殊の知恵とも言う。議会報告会は、村政に今何が起こって居るのかが見れて、政治が身近に感じられる機会であるのが嬉しい。

質問③ この 4 年間で、北中城村の議会で起こった大きな出来事は何か、忠言を言われ耳を傾けた事があるか。

質問④ 北中城村の喫緊の課題は何か、対応は成されたのかを聞きたい。

(村づくり、人づくり) 村づくりは将来にわたって行われる、村が行政の主体となり、住民の意思にもとづいて地域を運営していく。平和で住みやすく幸福になる為に、常に新しきを求め改革が行われる、いい部屋ネット街の幸福度ランキング 2025 年度で北中城村は嘉手納町に次いで二位で、住み続けたい街ランキングは三位である。ラン

キングの上位を維持し続けるには、村民や若者が未来を見据え、夢を持ち、気概を持って生きているかにかかって居る。

質問⑤　どの様な、街づくりを考えて居るのか？

（高齢化社会）　ブータンの幸福度は、独自の指標「ＧＮＨ(国民総幸福量)」を重視しており、国内調査では依然として約 **9** 割の国民が「幸せである」と回答していると言う。北中城村は、**2040** 年には、**3** 人に一人が高齢者になると言う。

質問⑥　村民が幸福度を感じるには、どの様にすれば良いのかを聞きたい。

(人づくり)　北中城村の将来を背負い創造するのは、子供達である。村内の小中学校の学力は県平均を上回り、上位の位置にあると言う。しかし、競争相手は本土や世界の人々である。中国を眺めれば、ＡＩロボットの開発は目を見張る勢いで進化して居る。近い将来、競争相手は人間からＡＩロボットに変わるのは確かである。子供をどの様に育てるのかが北中城村の村づくりには必要である。子供達は個性豊かで色々な才能を持って居る。大人は、彼等の特性を見い出し褒めて励まし、北中城村が子供達に表彰状を数多く与える事で一層やる気が起こる。殆どの家庭には、表彰状を後生大事に保存して居る。両親から子供へと新たな表彰状は宝物へと変わる。人材育成が如何に大切かがわかる。子供の教育、学問は人づくりであり、村づくりに繋がる。子供は、可能性を秘めた未来である。

質問⑦　子供を育てるのは、家庭、学校、行政、議会や色々な人が関わり立派な人へと成長する。北中城村や議会はどの様なスタンスで子供たちに関わって居るかを聞きたい。

(出会い)　出会いは、その人を大きく変える事がある。クリントン元大統領はケネディ元大統領に握手してもらい感激し、憧れて政治家になったと言う。政治に関わって居る人たちは大きな影響力がある。議員や首長が子供たちを褒め、励まし、握手することに影響を受け、政治家や実業家、素晴らしい仕事に就いて、北中城村を日本、いや世界を背負って行く人間に育つ事があるのかも知れない。この様なことを考えると、ワクワクし未来が楽しみである、出会いが如何に大切かが判る。

質問⑧　出会いは大切である。皆さんは、日頃子供たちに出会う機会が多いと思いますがどの様な事を心掛けて子供たちと接していますか。子供の人材育成と村づくりとの、相関関係があると思いますか、有意義にするにはどうすればいいのか聞きたい。

【回答】

①～⑧の質問について、議員それぞれの北中城村への思いや考え方、そして、何を良くしていきたいかという方向性を持っているはずです。

この報告会は、個々の議員の活動報告ではなく、議会全体として、これまでの活動の報告と、それに対しての意見を賜るという場であります。①～⑧のご質問については、議員それぞれが違う考え・意見をもっていると考えます。

●質問者８

① 集団検診を毎年受診しています。女性のガン検診については**2**年に**1**回、男性のガン検診(腫瘍マーカーや前立腺ガン？)についてはオプションとなっていると思いますが、毎年受診可能とすることが早期発見につながり医療費低減につながると思いますが議会内での他市町村の実情調査や議論はあるのでしょうか？

② ＰＦＡＳ汚染についての基地内立ち入り調査が日米政府の壁で進みません。粘り強く要請を行うことは必要と思いますが、今年度も引き続き要請は継続可能でしょうか？

【回答】

① 北中城村の特定健診や一般健診は、原則として毎年１回受診できます。がん検診については、以下の検診が１年に１回となっています。

イ．胃がん検診…40 歳以上

ロ．大腸がん検診…40 歳以上毎年可能

ハ．肺がん検診…40 歳以上毎年可能

一方「2 年に 1 回」とされているのは、一部のがん検診です。

ニ．胃がん検診（胃内視鏡）は 50 歳以上で原則 2 年に 1 回

ホ．乳がん検診（マンモグラフィ）は 40 歳以上で原則 2 年に 1 回

ヘ．子宮頸がん検診は 20 歳以上女性で原則 2 年に 1 回

これらの受診間隔は、国立の研究機関などが検診の効果を検証した結果に基づき、国が定める「がん検診の指針」によって推奨されているものです。多くの自治体で２年に１回となっているようであります。

② 村議会においても令和４年１２月定例議会において「ＰＦＡＳ汚染から県民の健康と生命を守る」についての意見書を国へ提出しました。

沖縄県はこれまで、嘉手納基地、普天間基地、キャンプハンセンの３か所の立ち入り調査を米軍側から２度却下されているが、今月１２日に３度目の立ち入り調査を申請しています。

２０２３年６月１６日の朝日新聞の報道で「米軍基地周辺などで検出されている PFAS について、在日米軍司令部は 15 日、国内の主な米軍基地で、PFOS や PFOA

を含まない泡消火剤への交換が完了した」と発表がありました。しかし、村議会としては汚染源の特定のために基地内への立ち入り調査は必要と考えます。

立ち入り調査に関しては、市町村自治体への水の供給元が沖縄県であることから市町村自治体の調査権はなく、あくまでも沖縄県が管轄になります。

●質問者９

（意見）

① 議員報酬は、上げるべきでは絶対にない！！物価高だからと言って、議員報酬をあげるべきではない！会社員、中小企業などは、物価高だからと給料が上がらない！普通の会社員などは、週５日働きながら仕事をしているが、議員は、兼務しながら場所や時間に縛られず、対価内容が見えない。残念ながら当村の議員は、選挙の時だけ笑顔を振り撒いているようにしか見えない。よって今の給料で不満なら辞めるべきだと考える。そして議員が多すぎるので、削減するべきだと感じる。削減した分を保育士、学童の先生の人数確保などに回してもいいと考える。議員人数が少なくても影響はないと思う。

② 議員の退職年齢を制定した方がいいと思う。

③ 議会だよりに議会質疑やプロフィールなどではなく（YouTube などで放送したら見れるのでわざわざ、議会だよりに載せなくても良い）、各議員の月の活動内容や村民からの質問などを回答も含め掲載してほしい。また投書箱として代表メールアドレスをのせて下さい。

（質問）

① （議員全員）議員になり、直近３年以内で村民のために成し遂げたことはなんですか？また、村民のために作った条例はいくつありますか？それはなんですか？

② 去年に行った、比嘉太郎の劇の費用を補正予算で認め、村立こども園の保育士の確保に使わなかったのはなぜですか？！補助金使用を請求しなかったのはなぜですか？

【回答】

① 過去４年（現議会議員の任期期間）における条例制定、陳情採択、決議書・意見書提出の状況は次のとおりとなっております。

１．議会発議による条例制定・・・・なし

２．議会の提案による条例制定（一般質問等で取り上げたものなど）

①北中城村中小企業・小規模企業振興基本条例の制定

②北中城村「村民平和の日」を定める条例の制定

③北中城村災害弔慰金の支給等に関する条例の制定

3．主な陳情にかかる採択、または決議書、意見書提出一覧（過去４年・降順）

審　議　事　項	結果等
①【R8】陳情第 8-5 号__土砂災害対策に関する陳情	採択（審査：総務厚生）
②【R8】意見書第１号__落石・土砂災害対策に関する意見書	提出先：沖縄県知事　他
③【R7】陳情第７-10 号__「健康管理室」設置、並びに給特法施行に伴う業務量管理措置、並びに健康確保措置計画策定を求める陳情	採択（審査：建設文教）
④【R7】意見書第４号__夜間規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書	提出先：内閣総理大臣　他
⑤【R6】陳情第 6-3 号_訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書	採択（審査：総務厚生）
⑥【R6】意見書第２号__学校給食費無償化の早期実現を求める意見書	提出先：沖縄県知事　他
⑦【R5】意見書第４号__義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備のための意見書	提出先：文部科学大臣　他
⑧【R5】陳情第 5-12 号__護岸整備について（熱田自治会・中城村久場自治会）	採択（審査：建設文教）

②　議会として、比嘉太郎物語の予算・保育士確保の予算いずれも令和７年度の補正予算として承認したものとなっております。

議会報告会アンケート

皆様のご意見を
お聞かせください

令和８年６月２８日（日）

１．年齢　□10 代　□20 代　□30 代　□40 代　□50 代　□60 代　□70 代以上

２．今回の議会報告会はいかがでしたか。
　□良かった　　□普通　　□悪かった

ご意見など

３．時間帯、曜日等はいかがでしたか。
　□良かった　　□普通　　□悪かった

ご意見など

４．議員の説明・内容についていかがでしたか。
　□良かった　　□普通　　□悪かった

ご意見など

５．議会報告会はどのようにして知りましたか。
　□チラシ　□公式 LINE　□村ホームページ　□防災無線　□その他

６．議会や北中城村のまちづくりに、ご意見・ご要望があればお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。